

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392000085
事業所名	認知症対応型グループホーム 常盤

【重点項目への取組状況】

重点項目 ①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	①地域の方との交流については、施設全体で取り組んでおり、施設の共有スペースを地域の方に活用してもらう協力も行われている。また、中学生の職場体験の受け入れも行われており、地域貢献にも取り組んでいる。	○
重点項目 ②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	①会議については、併設施設との合同で開催されており、地域包括支援センター職員の出席も得られている。 ②会議は併設の特養との合同で開催されているが、グループホームの家族の参加も得られており、意見交換等にもつながっている。また、会議は、毎回テーマを考えながら開催しており、その際には、市の職員の協力も得られている。	○
重点項目 ③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	①市の担当者との日常的な情報交換等は特養を通じて行われていることもあり、必要な情報等をえている。また、講習会等の際には、ホームからも職員が参加しており、情報交換等につなげている。	○
重点項目 ④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	①ホームでは、施設内の共有スペースを活用しながら単独での家族も参加した行事を始めており、家族間の交流につなげている。 ②施設の玄関に意見箱を設置しているおり、意見や要望等の把握に取り組んでいる。 ③毎月、ホーム便りの発行を行っており、利用者の様子を伝えている。	○
重点項目 ⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総 合 評 価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	—	—	×	○	○	○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確 認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

（注）要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。